



阿見町

阿見町社会福祉協議会

Ami Welfare Information

しゃきょうだより

第132号

【編集・発行】

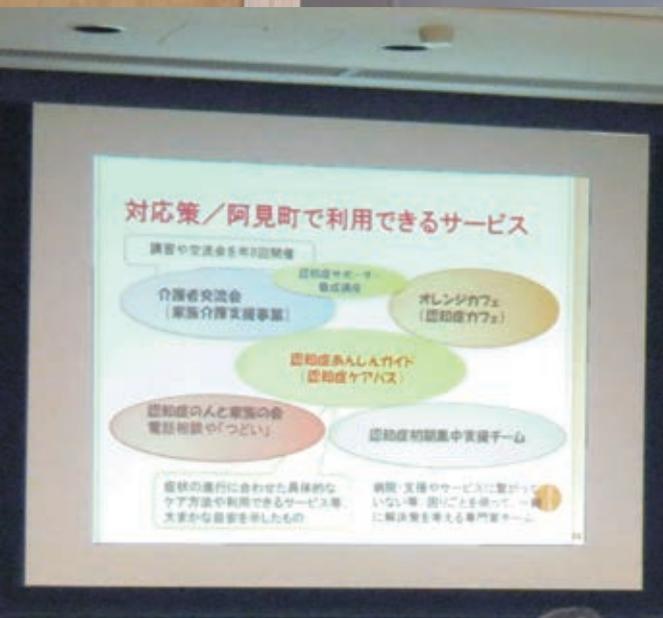
社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
令和3年1月22日発行

阿見社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail: fukushi@amishakyo.or.jp
URL: <http://www.amishakyo.or.jp>



くらしを 地域で 支える

認知症サポーター
養成講座

家族介護支援事業では、認知症サポーター養成講座を開催し、症状や身近な人が認知症になったときの接し方などを学びました。

令和3年 新年のご挨拶

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
会長 千葉 繁



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、阿見町社会福祉協議会の事業運営に対しまして、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが世界的に流行し、今なお終息に至らない状況が続いており、感染防止対策に苦慮されながら、医療や介護、教育や保育などに従事されている皆さま、そして継続して感染防止対策にご協力いただいております町民の皆さまに、改めて心より感謝申し上げます。

ワクチンの開発が進むなどの明るい兆しもありますが、町としても、町民の皆さまの安全安心を第一に対応してまいりますので、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、引き続きご協力となお一層の感染防止に努めてまいりますよう、よろしく願いいたします。

さて、本会では、「みんなで支えるふれあいのまちづくり」を目指し、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心していきいきと暮らすことができ、住んでいて良かったと実感できる地域社会になるよう、関係機関・団体等、そして地域の皆さま方と連携を図りながら、様々な地域福祉活動に積極的に取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますよう、よろしく願い申し上げます。

最後に、町民の皆さま方のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

茨城県知事及び茨城県社会福祉協議会会長顕彰が決定されました。

第70回茨城県社会福祉大会は、令和2年10月9日に牛久市中央生涯学習センターにおいて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、中止となりました。

茨城県社会福祉大会は中止となりましたが、阿見町からの本年度の茨城県知事表彰及び茨城県社会福祉協議会会長表彰は、次の方々を受けられました。(敬称略・順不同)

茨城県知事表彰

- * 社会福祉団体関係者
社会福祉協議会 評議員 宮本 尚子
社会福祉協議会 評議員 吉田 利雄
- * 社会福祉援護功労者 霞帆の会
- * 社会福祉自立更生者 荒井 貞夫

茨城県社会福祉協議会会長表彰

- * 社会福祉協議会役員 米丸 友子
- * 心配ごと相談員 浪川 昌子
- * 心配ごと相談員 田崎 保子
- * 心配ごと相談員 柳生 あつ子

皆様の受賞を報告いたしますとともに、心よりお祝い申し上げます。



表紙
より

「くらしを支える」 地域包括ケアシステム とは

…地域の実状に応じて、高齢者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制をいいます。今後、地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要視されています。

病気に
なったとき



通院・入院

住まい



通所・入所

介護が
必要になったとき



地域包括
支援センター



いつまでも元気に暮らすために
生活支援・介護予防

自治会やボランティアへの参加
活動の場の提供



阿見町での取り組み(一例)

☆地域で

ふれあい・いきいきサロン

地域の皆さんが自主的に運営する交流の場です。活動内容は茶話会、運動など、サロンによって異なります。

☆県立医療大学との連携

転倒認知症予防講座

地域ケアリーダー養成講座

地域で介護予防の担い手として活躍する方を養成します。

☆町全体で
地域ケア会議

ケアマネジャーと多職種が集まり、高齢者の支援について話し合う会議です。高齢者が自分らしく、元気に暮らせるような支援体制の構築を目指します。



その他、地域で様々な生活支援サービス・介護予防の取り組みが行われています。

【問い合わせ】

阿見町地域包括支援センター 887-8124

地域包括支援センター

高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で生活ができるよう支援するための地域の拠点になる機関です。保健師・社会福祉士・介護支援専門員がチームを組み、高齢者の皆さんの介護に関する相談や支援をはじめ、保健や福祉に関する業務を行っています。

介護保険や
福祉サービスに
ついて知りたい

地域に住んで
いる一人暮らしの
方が心配

家族の物忘れが
目立つが、どこに
受診すればよいか
分からない

成年後見制度
について知りたい



このマークがついている事業は社協会費が活用されています。

社協会費

社協事業案内



阿見町障害者支援センター 特定障害福祉サービス事業所(多機能型)

《生活介護》

◎常に介護を必要とする方に、通所方式にて日常生活動作の支援、排泄、食事等の支援及び介護を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。



ハロウィンの創作



納涼祭

《就労継続支援B型》

◎一般企業での就労が困難な方に、通所方式にて働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力を向上させるための訓練を行います。



作業訓練の様子



【事業所概要】

○利用定員：生活介護・・・25名

就労継続支援B型・・・15名

○開所日時：月曜日～金曜日 午前9時～午後4時まで

○休所日：土・日・祝祭日・12月29日～翌1月3日

○事業所所在地：阿見町阿見4671-1阿見町総合保健福祉会館内

○事業実施地域：阿見町近隣市町村

【問い合わせ】阿見町障害者支援センター 電話888-6063



阿見町障害者相談支援事業所

《特定相談支援事業》

◎障害のある方が障害福祉サービスを利用する前に、サービス等利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援を行います。

《障害児相談支援事業》

◎障害のある児童が障害児通所支援(児童発達支援や放課後等デイサービス等)を利用する前に、障害児支援利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援を行います。

《障害者相談支援事業》

◎阿見町在住の障害者(児)及び家族又は介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供の便宜を図ることや、必要な援助等を行うことにより、障害者(児)等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように支援を行います。

【問い合わせ】阿見町障害者相談支援事業所 電話888-6062

平日の午前9時から午後4時まで



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

社協事業案内



デイサービス



社協デイサービスは総合保健福祉会館(さわやかセンター)内にあります。今までとは違う生活様式の中でのサービス提供ではありますが、「心身機能の維持向上」だけでなく「笑顔で過ごす時間」をたくさん持たせていただけるように様々な行事も提供しています。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】
887-0084
(高野・湯永)



☆デイサービス利用者みなさんに好評☆
厨房スタッフおすすめ献立 ジャがいものおやき

ジャがいもには、意外とビタミンCがたくさん含まれています。その量はほうれん草やミカンと同じ位です。ビタミンCの働きは、風邪の予防や疲労の回復、肌荒れなどに効果があります。

しかも、ジャがいもの中のビタミンCはでんぷんに守られて加熱しても壊れにくいそうです。



●材料(2人分)

A ジャがいも 150g
(皮をむき、6等分ほどに切り水にさらす)

B 片栗粉 10g
長ネギ(みじん切り) 15g
油、ソース、マヨネーズ、青のり 適量

●作り方

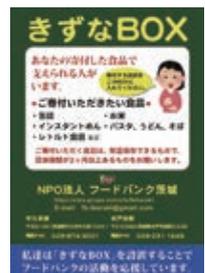
- ① Aをゆでてつぶす。
- ② ①とBを合わせ、丸く形を整える。
- ③ フライパンに油を少量入れ、両面をこんがり焼き、蓋をして弱火で5分焼く。
- ④ ソース・マヨネーズ・青のりをトッピングする。

阿見社協ではフードバンク茨城と連携し、さわやかセンター内にきずなBOXを設置しています。

みなさまから寄付された食品は、生活困窮者自立支援のための食品ニーズに応えるほか、児童養護施設などの福祉施設に提供しています。

【問い合わせ】NPO法人フードバンク茨城 電話 029-874-3001

ご寄付いただく食品は、常温保存できるもので、賞味期限が2か月以上あるものをお願いします。



社協事業案内



新入学児童・生徒への入学祝金贈呈

(^_^)ご入学おめでとうございます。(^^)

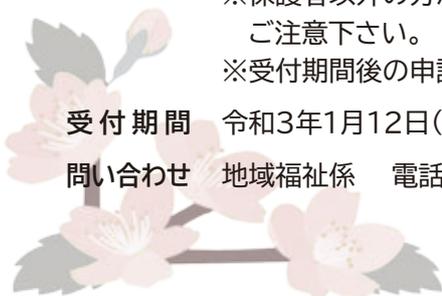
令和3年4月小・中学校に入学する下記対象者へ入学祝金を贈呈します。

- 対象者** 阿見町に住民登録のある方
- 【新小学1年生】 ひとり親世帯、交通遺児、両親のない子の世帯で児童扶養手当を受けているか就学援助を受けている世帯、要保護・準要保護世帯
 - 【新中学1年生】 ひとり親世帯、交通遺児、両親のない子の世帯、要保護・準要保護世帯

申請方法 対象者の保護者の方は、事務局(さわやかセンター内)の窓口で印鑑を持参し申請の手続きをお願いします。
 ※保護者以外の方が申請手続きを行う場合は所定の委任状が必要となりますのでご注意ください。
 ※受付期間後の申請は一切受け付けませんのでご注意ください。

受付期間 令和3年1月12日(火)から2月15日(月)まで

問い合わせ 地域福祉係 電話 887-0084



ありがとうコーナー



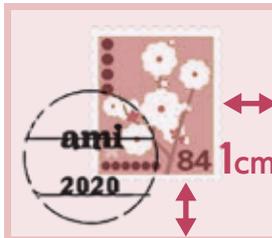
ご協力ありがとうございます。 令和2年10月1日~12月22日(敬称略)

阿見町善意銀行

匿名	おむつ 1袋
古河ヤクルト販売(株)	36,000円
結束 利治	車いす 2台
匿名	おむつ 12袋
匿名	マスク 50枚
匿名	300,000円
清原 洋一	玄米 40Kg
退職公務員連盟 阿見班	タオル等 268点
松本 ヤス子	おむつ 5袋
匿名	9,478円
匿名	お米 30Kg
湯原 直人	10,000円
(株)ヒュリカ	10,000円
匿名	20,000円

使用済み切手・書き損じ葉書収集

(株)佐藤石材店	横川 よう子
丸尾カルシウム(株)土浦工場	阿見いきいきクラブ
ボーイスカウト阿見第一団	阿見朗読の会
阿見町役場 生活環境課	阿見町シルバー人材センター
阿見町役場 収納課	長沼 繁代
阿見町役場 社会福祉課	古明地 治光
阿見町役場 町民課	阿見中学校
小林 誠一	理想科学工業(株)筑波工場
霞ヶ浦高等学校	匿名 7名



使用済み切手は、
 ◎切手のまわりを1cmほど残して
 ◎消印、切手のギザギザが残るように切り取るようにしてください。
 回収した使用済み切手は茨城県社協でとりまとめられ、その収益は県内のボランティア活動に役立てられています。



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

ボランティア活動



ひとり暮らし高齢者
給食サービス事業

本事業は、65歳以上の町在住の虚弱なひとり暮らし高齢者等に対して、栄養バランスの取れた食事を提供することにより「食」を通して在宅での生活を支援することを目的とします。

ボランティアサークル「おむすびの会」が作るお弁当を届けてくださるのが、配送・訪問ボランティアの皆さんです。

現在、45名の方に参加いただいております。毎回、お弁当を持って利用者さんのお家に向かう皆さんの笑顔がとても印象的です。

利用者の皆さんは、手作りのお弁当はもちろんのこと、毎回の配送ボランティアさんとの交流を楽しみにされているそうです。ボランティアの皆さんの優しさに支えられている事業です。いつもありがとうございます。



配送ボランティアのみなさんにお聞きしました

配送ボランティアを始めたきっかけはなんですか？

- ・近所のかたのすすめ。
- ・自分ができるボランティアをさがしていたことから。
- ・町のためにできる事があれば手伝いたいと思ったため。



ボランティアのやりがいとは？

- ・ボランティア同士のふれあい。
- ・「ありがとう」の言葉をいただくこと。
- ・いろいろな人に会えて、話ができること。
- ・楽しみに待っていてくれる人がいること。

利用者の皆さんとの出来事を教えてください

- ・小学生の掛け紙を楽しみにしていて、全部取ってあると聞きました。
- ・楽しみにしている笑顔がうれしいです。
- ・生活の中で変わったことがあると教えてくださいました。



ボランティア連絡会

ボランティア連絡会(ボラ連)では、毎月1回、各サークルからの代表者が集まる「世話人会」を開催しています。

世話人会では主に、視察研修やさわかフェアなどの企画について話し合いますが、今年は新型コロナウイルスの影響を受け、例年通りの活動が難しくなりました。

しかし、ボランティア活動に対する想いは変わらず、最近の世話人会では、この状況下「自分たちのできることは？」「今活動する上で気を付けることは何か」などについて話し合っています。

これまで2年に1度開催していた「ボランティア連絡会の集い」については、感染症対策に配慮した形式での企画作りに取り組んでいます。

新型コロナ禍において、集まりの場を持つことが難しい時期が続いていますが、その分、人と人とのつながりの大切さを改めて実感する時期でもありました。これからもボラ連は、「今できること」を検討していきます。



体調管理、消毒、換気を徹底中！



このマークがついている事業は社協会費が活用されています。

社協からのお知らせ



ボランティア活動保険

ボランティア活動中の、さまざまな「けが」や「損害賠償責任」を補償します。

ボランティア活動中のこんな時に・・・



転倒してけがをしてしまい、通院をした。



熱中症になってしまい、通院をした。



ボランティア先の窓ガラスを誤って割ってしまった。

食べた弁当でボランティア自身が食中毒になり、入院した。



補償があるので、安心して活動ができます!!
事故が発生した場合は速やかに社協へご連絡ください。

	保険料
基本プラン	350円
天災・地震 補償プラン (基本 +地震・噴火・津波)	500円

年度ごとの加入となります。今年度ご加入いただいている方の保険期間は令和3年3月31日までです。

☆ご加入いただくには、社協へのボランティア登録が必要です。

・事故の内容によっては、お支払いができない場合もございます。

ご不明な点がございましたら社会福祉協議会へお問い合わせください。

【問い合わせ】 887-0084

総合相談

心配ごと相談(予約不要)

相談日	毎週水曜日
時間	13:00~16:00 (受付 12:30~15:30)
場所	阿見町総合保健福祉会館 さわやかセンター

弁護士相談(要予約)

相談日	毎月第1水曜日(月1回)
時間	13:00~15:30

毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話しを伺い、弁護士相談が必要な場合に予約となります。

福祉相談・介護相談・ボランティア相談

常時受け付けています。それぞれの担当者が親身になって相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 887-0084



編集後記

令和2年度から、しゃきょうだよりには「ユニバーサルデザインフォント」を使用しております。これは、「文字のかたちがわかりやすいこと」「文章が読みやすいこと」「読み間違えにくいこと」をコンセプトに開発された書体です。

ユニバーサルデザインとは、あらゆる人々にとって使いやすく・わかりやすいデザインの工夫のことで、身のまわりにあるものにもすでに取り入れられています。このしゃきょうだよりについても、社協の事業や阿見町の福祉について「よりわかりやすく」「より伝える」広報紙となるよう努めてまいります。

2021年もどうぞよろしく
お願いいたします。

!!疫病退散!!



阿見社協の情報については、ホームページもご覧ください。社協の最新情報や、グループホームの利用状況などがご覧いただけます。
<http://www.amishakyo.or.jp/>

